南部地域振興課学習情報紙　みなみ風　第１９号

２０２５年（令和７年）６月

発行　南部地域振興課

住所　福山市沼隈町大字草深１８８９番地６

電話　９８０－７７１３

FAX　９８７－２３８２

e-mailnanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

市長と対話「車座トーク」をぬまくま市民交流センターで2月26日（水曜日）、うつみ市民交流センターで3月１８日（火曜日）に開催しました。今回は、合併建設計画の期間を終え、新たな地域づくりの段階に入る旧合併地域を中心に開催しました。幅広い世代からの声（思いや意見）を市長との対話を通して聴く場「車座トーク」を開催しました。南部地域振興課管内では、沼隈町と内海町が対象となり、参加者達の普段の活動や将来展望、もっとこうあったら良い等の意見が出て、有意義な時間となりました。内容は、市ホームページに掲載中です。

済美中学校で出前講座を行いました！５月２０日（火曜日）、済美中学校３年生の総合的な学習の授業でまちづくりに関する出前講座を行いました！「地域活動」や「済美中学校区で行われているまちづくり」についてお話しをしました。この授業をきっかけに、これから自分たちが地域に何ができるのか考えていくようです。生徒たちの視点で、どんなまちづくりがはじまるのか楽しみにしたいと思います。出前講座申込受付中！講座テーマ：協働のまちづくり、人権尊重のまちづくり　申込先：南部地域振興課　希望日の２週間前までにお問い合わせください。

南部地域振興課　人権・社会教育活動事業【報告】至誠校区人権問題講演会ひとりぼっちをつくらない！～社会的孤立・排除のない地域づくりをめざして～

去る２月１日（土）、山南交流館（清神会館）において見出しの演題で「こども食堂」の取り組みについてお話を伺いました。鳥取市中央人権福祉センター所長の川口寿弘さんは、こどもの孤食を少しでも減らすための「こども食堂」に取り組む過程で、孤独を抱えているのはおとな、高齢者も同じであることに気付かれました。そこで「こども食堂」の運営に高齢者にもかかわってもらうことで居場所をつくり、さらに誰が来ても受け入れる「だれでも食堂」に広げていったそうです。こうして他者とふれあい、役割を持つことにより生活に張り合いが生じ、地域全体が元気になっているそうです。取り組みを通して、こどももおとなも同じように人権があること、その人権を大切にするのはほかでもない私たち一人ひとりの意識と行動であることが理解できました。川口さんの語り口は、具体的なデータなども示しながら大変分り易く、さらにご自身のご家庭（父と娘）の裏話などで笑いも交え、まじめで楽しい「あっ」という間の講演会でした。

第１４回ハートフルメッセージー誰もが幸せになるためにー入場無料・手話通訳あり・駐車場あり　出演　備後国府太鼓のみなさん　とき　７月１２日（土曜日）１３時３０分から　ところ　福山市人権交流センター（福山市佐波町２６２－３）太鼓の演奏体験もあります。主催　山手コミュニティセンター・瀬戸コミュニティセンター　協力団体　泉学区まちづくり推進委員会/山手学区まちづくり推進委員会/瀬戸学区まちづくり推進委員会/津之郷学区まちづくり推進委員会/赤坂学区まちづくり推進委員会　問 合 せ　山手コミュニティセンター 951-5679/瀬戸コミュニティセンター 951-1809